

第7回農畜産業振興機構契約監視委員会 審議概要

| | |
|---------|--|
| 開催日及び場所 | 開催日：平成27年7月9日（木）10：00～12：00 場所：農畜産業振興機構南館1階会議室 |
| 委員 | 望月 正芳 委員長、中村 一三 委員、渡辺 潤 委員、 伊藤 純一 委員、渡部 裕人 委員 |
| 実施概要 | <p>【議題】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度における公益法人に対する支出状況 2. 平成26年度における契約状況の総括及び競争性のない随意契約 3. 平成26年度における一者応札・応募契約 4. 平成26年度末時点で継続している複数年契約 5. 平成27年度（独）農畜産業振興機構調達等合理化計画 <p>【議事概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公益法人に対する支出状況 （点検結果） 公益法人に対する契約及び契約以外の支出で1件あたり1,000万円以上のもののうち、前年度において、同一法人に対し同一又は類似の内容で支出されているもの又は随意契約若しくは一者応札となっている支出は無かったことを報告し、委員会により了承された。 2. 契約状況の総括及び競争性のない随意契約 （点検結果） 平成26年度における競争性のない随意契約の妥当性等について、委員会において了承された。 （主な意見） 麻布台ビルの賃料については、駅からのアクセスが悪いことや老朽化していることから賃料が下がっている可能性もあるので値下げ交渉を続けることが必要。 3. 一者応札・応募契約 （点検結果） 一者応札・応募解消に向けた取組状況について、委員会により了承された。 （主な意見） 二年連続して一者応札となっている案件があるので、調査内容を区分するなど仕様書の内容の見直し、募集や周知の仕方を検討すること。 |

サーバ調達等委託業務については、サーバの調達と機器の設定が一つの委託業務になっていることが一者応札・応募につながっている可能性もあるので、これを分離するなどして入札することも検討すること。

4. 複数年契約

(点検結果)

複数年契約実績、複数年契約点検結果について、委員会により了承された。

5. 調達等合理化計画

(点検結果)

平成27年度における重点的に取り組む分野、調達に関するガバナンスの徹底、推進体制等の内容を含む独立行政法人農畜産業振興機構調達等合理化計画(案)について、委員会により了承された。

(主な意見)

独法における契約状況の公表(総務省、平成26年9月2日発表)によると、競争性のない随意契約の件数の割合(法人平均15%:機構10%)、一者応札の件数の割合(法人平均36%:機構10%)と双方とも他法人に比べて低く、これまでの努力は評価できる。引き続き、競争入札の拡大、一者応札解消等に向けた取組を行うこと。